



みやざきの様子

地域子育て支援センターみやざき

夏が過ぎると、子どもの成長にはっとする時があります。歩きだしたお子さんにとっては、これから、外遊びに良い季節になりますね。子育て支援センターに隣接する宮崎第一公園には、遊具だけでなく、草や木、なによりも土があります。小さいお子さんにとっては、土のちょっとした弾力を歩くのが、実は体を育ててくれるんですよ。公園でお子さんと一緒に空を見上げてみませんか？うろこ雲、いわし雲・・・夏の雲とは違う景色があります。そして、秋の雲は空を高く感じさせてくれます。広い空の下は気持ちいいですよ♪日中響いていたセミの声も、マツムシやスズムシの声に変わる頃ですね。日頃、子育てに追われているお母さんも、お子さんと一緒に身近な自然を感じて、ほっとしてみませんか？（久保）

ありがとうございました

子育て支援センターみやざきに、7月8日と夏休みを利用して、学生ボランティアさんが来てくれました。来場した皆さんには、快く受け入れて頂いたと共に、なかなか声かけができない学生さんに対しても、親切に接していただき、ありがとうございました。日頃はできない、赤ちゃんに触れ合うような体験は、とても貴重な経験になったことでしょう。ボランティアさんの感想や気がついた事の一部をご紹介します。

お母さんの存在は小さい子にとって、大事なものだなぁとすごく思いました。

身長・体重をはかった時に「〇〇のびた♪」とお母さんが喜んでいて、やはり子どもの成長する事はうれしいんだなぁと思った。

男の子が、電車や車のおもちゃで、夢中になって遊んでいたのが面白かった。

赤ちゃんにも人見知りする子としない子がいて意外でした。お母さんを見ると安心して泣きやむところは、毎日ずっと一緒にいるお母さんにしかできないことなんだろうなと思いました。

お楽しみタイムでは、指を1本、2本にできなくても、リズムに乗って体を動かしてくれた赤ちゃんがいっぱいてうれしかった。

いつもは触れ合えない小さい子と触れ合って楽しかったし、将来役に立てる経験ができました。ありがとうございました。

●「おやすみなさいおつきさま」ひなぎくさんの絵本紹介

マーガレット・ワイズ・ブラウン さく クレメント・ハード え
せたていじ やく 福音館書店

眠りにつくまえの幼い子どもが、自分の身の回りにある一つ一つのものへ「おやすみなさい」を告げていきます。お月さまに見守られながら、静かに一日の終わりを迎えられる幸せをお子さんとともに感じてください。1ページごとの絵の変化も、子どもを眠りの世界へいざなってくれることでしょう。

※唄は「つき」でたてたつきが♪です。



お知らせ*miyazaki*

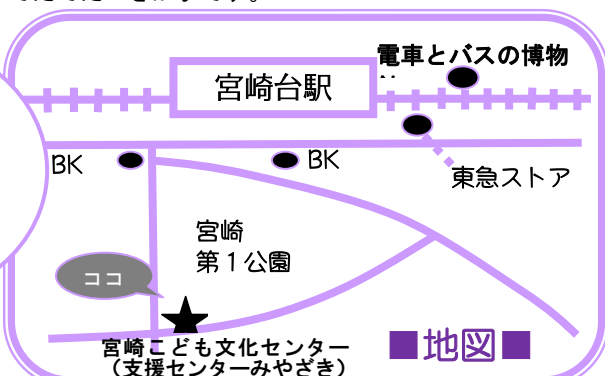
支援センターみやざきのHPから、「お知らせ」をクリックすると支援センターみやざきのブログ

「お知らせ*miyazaki*」

をご覧になれます。日頃の様子を写真で紹介したり、コメントしているので見てくださいね♪

行事などの様子を写真などで紹介しています♪

※掲載されたくない方は、スタッフにお声かけください。



♥支援センターでは、スタッフが皆さまをお待ちしています。お一人でも気軽に遊びにきてください。♥